



がんサポ通信

平成30年度 第1回緩和ケア勉強会

第34号
平成30年11月8日発行
緩和ケア委員会



6月7日に『E-ラーニングではじめる、初めての緩和ケア』と題した勉強会を開催しました。緩和ケア初学者向けに自主学習できる教材を提供するため、厚生労働省・日本緩和医療学会による★E-ラーニングを活用しました。E-ラーニングを活用しての緩和ケア勉強会は、初めての試みとなりました。

★E-ラーニング URL→<https://peace.study.jp/pcontents/top/1/index.html>

自己学習にどうぞ！



緩和ケア 講演会



10月2日に仙台市の医療法人社団爽秋会 岡部医院院長 佐藤隆先生を迎え、「在宅でのオピオイド持続皮下注について」の講演会を開催しました。オピオイド持続注入時のデバイスの選択には、それぞれのメリットやデメリットがあり、患者の生活に合わせた機器を選択する必要があります。しかし、庄内地域では、オピオイドの持続皮下注の普及は十分では無い為、患者がオピオイドの持続皮下注を退院後に自宅でも継続して受けるためには、地域連携が重要である事を学びました。



緩和ケアの申し込み・問い合わせは
緩和ケアリンクナースまたは認定看護室へ
(内線：2118)